



### ロータリーの目的 (旧「ロータリーの綱領」)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。  
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

CLUB WEEKLY BULLETIN  
R.I.D-2640 vol.36

## 和泉南ロータリークラブ

第1644回 例会  
2020年1月9日(木)

Izumi South Rotary Club

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

### 和泉南ロータリークラブ事務局

〒594-0071

大阪府和泉市府中町 1-10-3 第2泉洋ビル 2F

TEL : 0725-41-3456 ・ FAX : 0725-41-9115

adw39000@ams.odn.ne.jp

http://www.izumiminami-rc.org/

### 2019-2020 年度

会 長 塚田 昌久  
副 会 長 讃岐 洋精  
幹 事 髭 定幸  
副 幹 事 森 貴行

### 新年初例会

## 謹賀新年

### 四季のうた

- ① 開会点鐘 会 長 塚田 昌久 君
- ② 国歌 『君が代』 ソングリーダー
- ③ ロータリーソング『奉仕の理想』 ソングリーダー
- ④ 四季の歌 『一月一日』 ソングリーダー
- ⑤ 『四つのテスト』唱和 職業奉仕委員会
- ⑥ 『年頭所感』 会 長 塚田 昌久 君
- ⑦ 幹事報告 幹 事 髭 定幸 君
- ⑧ 出席報告 出席委員会
- ⑨ 35周年記念式典について 35周年実行委員会



祝う今日こそ  
松竹たてて 門ごとに  
終りなき世の  
年のはじめの  
ためたきとて

一月一日



- 実行委員長 嘉手納良和君
- 副実行委員長 岸脇 淳介君
- 式典委員長 藤原 政信君
- ⑩ 閉会点鐘 会 長 塚田 昌久 君

### 次週以降の予定

- 1月16日(木) プログラム委員会
- 1月23日(木) 北野 治義君  
講師:元阪神タイガース・現在 ABC 朝日放送  
野球解説者 中西 清起様

### 【懇親会】

- ⑪ 乾杯 副 会 長 讃岐 洋精 君
- \*\*\*\*\* 食 事 ・ 歓 談 \*\*\*\*\*
- ⑫ 中締め 会 長 エレト 嘉手納良和君

### 演題『野球道』

- 1月30日(木) 高原 洋一君
- 2月8日(土) 創立35周年記念式典  
会場:帝国ホテル大阪

「ロータリーで輝こう」～発展そして継続～

# 「年頭所感」



2019～2020 年度  
会長 塚田 昌久

新年明けましておめでとうございます。

令和の初めとなります新春を迎え、会員の皆様とならびに家族の皆様のご健康とご多幸、また本年が素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げます。

会長という大役を仰せつかり、はや半年が過ぎました。理事・役員・会員の皆様のご活躍とご協力のもと新年を迎えることができ、心から感謝申し上げます。

昨年は皇位継承と改元という新たな幕を開けた歴史的な年でありました。スポーツの分野では、ラグビーワールドカップにおける日本代表チームの快進撃に日本中が盛り上がり、流行語大賞にもなった「ワン・チーム」という、チーム一丸となる尊さを目のあたりにすることができました。

和泉南ロータリーも 35 周年の大きな節目にあたり、改めてこれまでの歩みを振り返りつつ地域社会を愛する会員の皆様方とチーム一丸となり、奉仕活動を通じ新たな時代に繋いでいけることを願い、実行委員会はじめ担当委員会のご尽力のもと、和泉府中駅前での「コダイくん・ロマンちゃん石像」の贈呈ならびに 2 月には 35 周年記念式典を開催する運びとなりました。

また今年はいよいよ世界的なスポーツの祭典「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。世界中から集まるアスリートの方たちからの活躍から多くのエネルギーと力をもらえ躍動的な年になるのではないかと期待しております。

今年の子年でネズミ年ですが、十二支の初めである「子」という漢字は新しい生命が種子の中に萌し始める状態を表し、新しい物事が始まる年になると言われております。

まさに先人の諸先輩方がこれまで蒔いてきた種が新しい時代に向けてしっかりと実を結び、豊かさを実感できる 1 年となるよう、残り後半全力ですすめたいと考えておりますので、会員の皆様におかれましては引き続きご協力の程宜しくお願い申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。